

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ひょうご東条インターパーク物	階数	地上2F
建設地	兵庫県加東市南山6丁目6番8	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	200 人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年10月1日
敷地面積	17,820 m ²	作成者	青木あすなろ建設(株) 山本盟
建築面積	9,272 m ²	確認日	2023年10月1日
延床面積	18,249 m ²	確認者	青木あすなろ建設(株) 山本盟



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 0.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q2 サービス性能 耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)		緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	対象外	LR2 資源・マテリアル 自動水栓、節水型便器を採用することにより、水資源の保護に配慮した。
		LR3 敷地外環境 電気温水器を採用することにより大気汚染防止に考慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される